



交通安全だより

平成16年12月 第1号 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

交 通 安 全

セーフティさっほろ

－ 冬道の安全運転 －

スリップ事故が多発する季節がやってきました。冬道に備えたあなたの運転は大丈夫ですか？

駆動方式別スリップ事故率

4WD	51.8%	(死亡事故 50.0%)
FF	28.8%	(// 25.0%)
FR	8.3%	(// 18.8%)
RR等	1.1%	(// 6.2%)

(H15.11～H16.3 道内の冬型(スリップ・脱輪・燃焼等)事故のうちスリップ事故における比率)



4WD：発進・登坂性能は優れているが、制動性能は基本的に2WDと変わらず、カーブや複雑なわだちでは進路を乱しやすい。

FF：下り坂で不用意にブレーキを踏むと横滑りを起こしやすく、カーブで急にアクセルを戻すとスピンにつながりやすい。

FR：FFに比べ方向の安定性を失いやすく、特にカーブなどでアクセルを踏みすぎると横滑りを起こす。

スリップ事故は、同じ場所で起きやすい！

事例 1

午後9時30分頃、凍結路面で車をスリップさせ道路横断中の女性をはねた。男性ドライバーは、女性を歩道上に上げて、警察と救急に通報し到着を待っていた。

直後、同じ場所でトラックがスリップを起こし、歩道にいた2人に突っ込み男性ドライバーが死亡した。



二次的事故に気をつけましょう！



事例 2

午前7時30分頃、凍結路面でスリップしたワゴン車が道路沿いの民家のブロック塀に突っ込み一部を破壊する事故が起きた。

衝突する音に驚き近所の住民が現場で被害状況を見物していたところ、同じ場所で滑った車が見物人の列を直撃し、死者・重軽傷者を出した。

※ 二次災害を防ぐためには、負傷者の救護・危険防止措置以外事故の現場にはなるべく近づかないようにしましょう。

冬道でスリップ事故を起こさないために「急」な操作は厳禁です！

- ① 発進はゆっくりと慎重に（ATならクリープ現象を活用）
- ② 走行中の急加速・急減速はスリップやスピンの原因になります。特にカーブの手前では十分に減速しましょう。
- ③ アクセル及びブレーキとハンドル操作を一緒に行なわない。

冬道の滑りやすさは、夏の2～4倍！！どんな運転技術・車・タイヤの性能をもってしても解消することはできません。過信は禁物なのです。

特に滑りやすい場所

- ・カーブや交差点付近・トンネルの中・踏み切りや橋の上
- ・切り通し・濡れた路面の先の日陰



万が一の事故に備えシートベルトを着用しましょう！

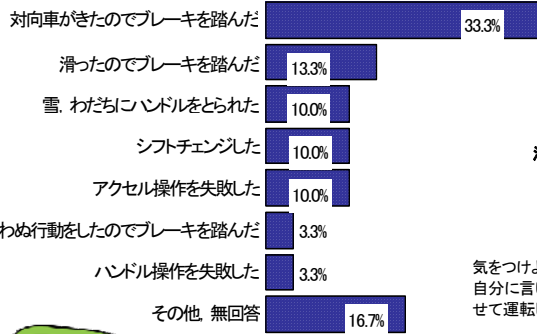
交通安全マメ知識①

路面でスリップして危険体験をしたことがあるドライバーは、凍結路面で過剰に緊張し、さほど切迫した危険状態でも急ブレーキをかけ（本人はソフトブレーキのつもりでも、実際は緊張のあまり力いっぱい踏み込んでいる）事故に遭遇しています。

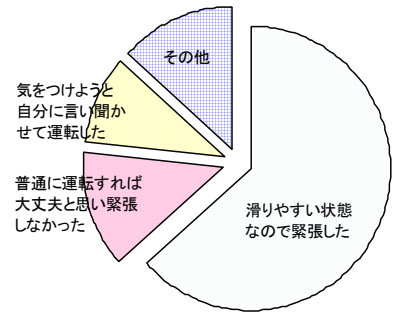
凍結路面の走行やスリップ時の回避方法は知識として浸透していますが、緊張状態やパニック時には知識があっても行動が伴わないことが多いのです。



事故直前の運転操作



滑りやすい路面を発見した時



— 飲酒運転追放キャンペーン実施中 —

飲酒運転事故は、通常事故の約5倍も死亡事故になる危険性が高くなっています。

昨年札幌市の飲酒・酒気帯びの事故は、発生件数 240 件、死者 4 名、傷者 351 名でした。これからの時期は飲酒の機会が増えますので、**「乗るなら飲まない！ 飲むなら乗らない！！乗る人に飲ませない！！」**を徹底しましょう。

酒気帯びの呼気検査拒否の罰則が強化!!
 検査拒否の罰金5万円以下 → **30万円以下!**
 (検査拒否または妨害した者)

酒気帯び運転 = **免許停止・1年以下の懲役**又は呼気1発中のアルコール濃度 **30万円以下の罰金**
 0.25 mg以上 → 違反点数 13 点
 0.15 mg以上 0.25 mg未満 → 違反点数 6 点

酒酔い運転 = **免許取り消し・3年以下の懲役**又は違反点数 25 点 **50万円以下の罰金**

逮捕だ!

運転することをわかっているお酒を**飲ませた人**、また飲んだことを知って**運転させた人**等も運転者同様、処罰され行政処分を受けます。

酒に酔った状態で人身事故を起こすと危険運転致死傷罪の適用対象となります。

危険運転致傷 = **10年以下の懲役**
 危険運転致死 = **1年以上の有期懲役**

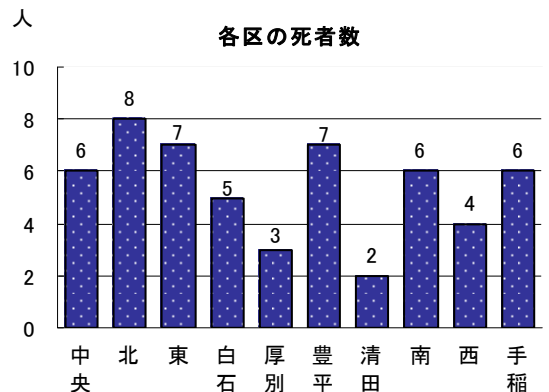
札幌市の交通事故発生状況

12月13日現在

	札幌市	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
死者	54	6	8	7	5	3	7	2	6	4	6
前年比	0	1	1	-6	3	-2	2	-2	1	0	2
発生数	10,988	1,968	1,484	1,719	1,180	655	1,252	543	638	990	559
前年比	-601	-140	-41	-118	-70	3	-33	-87	-89	-27	1
傷者	13,236	2,334	1,741	2,065	1,433	788	1,546	716	838	1,126	649
前年比	-746	-184	-34	-137	-76	-38	-25	-91	-133	-26	-2

※全道の死者数 371人 増減数 1人

各区の死者数



デイ・ライト運動実施中 昼間のライト点灯にご協力を!